



生野高校  
77期 3年

## 学年通信 悉い有

第51号 (2024年4月8日)

大阪府立生野高等学校  
大阪府松原市新堂1-552  
072-332-0531(学校代表)  
072-332-0713(学年直通)

3年は学年直通番号の  
末尾が「3」です！

### ◆◆◆ 担任紹介 ◆◆◆

担任の先生に、自己紹介を兼ねて「高校時代の私の勉強法」を書いてもらいました。但し、“これが正解”・“このやり方をぜひ実践しましょう”という見本ではありません。“自分にこの視点は欠けていたな”とか、“自分はこのやり方を別の教科に援用してみようかな”といったように、取り組んでいくうえでのヒントをみなさんが見出し、各自の勉強法のバリエーションをひろげていく一助にしてください。

(ブログ用に教員名は割愛してあります)

#### 【1組担任】(国語)

最強のオリジナル教科別ノートを作り続けたこと。自分の記憶力こそ信頼できないものはありません。問題を解いて新しい情報を、書き足し、ぐちゃぐちゃになると編集・整理することの繰り返し。暗記を外部化した分、処理する余地ができるかも。信じるものがあるとね、ちょっとだけ強く在れましたよ。

#### 【2組担任】(英語)

##### ▶ダメな例 (高3時代)

勉強したくない。出来るだけ少ない努力で、できるだけ大きい成果を求める。赤本中心の勉強。問題集を解くだけで復習しない。結果＝全滅、強制浪人。

##### ▶良い例 (浪人時代)

1年間勉強に全集中すると覚悟を決めた。授業で扱った内容を100%理解できるまで復習！時間がかかっても気にしない、わかるまでやる、効率はやめ。結果＝現役時代の第1志望校が滑り止め校に、1ランク上の大学が第1志望に。合格！

#### 【3組担任】(数学)

とにかく授業と定期考査を大事にしていけば必ずと学力はつくものだと思います。確かに私が高校生の頃はスマートフォンなる誘惑はありませんでしたが、余計な誘惑に惑わされないだけでも学習する時間はとることができ、学習そのものが楽しいものになるのではないかと思います。

#### 【4組担任】(家庭)

「授業中に全部覚える」というのが私の子どもの頃からの勉強法です。といっても全部は覚えられないでしょうし、忘れていくのですけれども。高3のときは早いうちに共通と志望校の過去問を解いて問題傾向を知り、何月に〇〇の範囲を完璧にする、という2月までの計画を立て、あとは計画通りに絶対にやり切りました。

#### 【5組担任】(英語)

同じ理科社会の授業で友達を作って問題の出し合いをする。英語は単語帳を使わず、英文読解でわからなかったもののみ覚える。数学は祈る。国語は同じ参考書(兼問題集)を複数回解き、模試の解説はすべて読む。高3は落ちたので、浪人の時の勉強法です。

#### 【6組担任】(国語)

あれこれとたくさん問題集に手を出さず、「これ！」と決めたものを徹底的に何度も繰り返しやる。3回目くらいでやっともものになり、4回やるとほぼ完璧に。反復に勝る勉強法なし。覚えつつも、わかつつも、必ず穴がある。それを丁寧に塞いでいくと、その奥に何か見えてくる。



### 【7組担任】(化学)

夏休みまでに既習範囲の化学の教科書問題をすべて解き直しました。理解したつもりになっていた事項も洗い出され、終わったときにはレベルがグッと上がったことが実感できました。例年、難しい問題を闇雲に解くことで自己満足に浸って、結局ほとんど成績が伸びない生徒がいるので、背伸びせずにやっ払いこう。

### 【8組担任】(地理)

ひたすら近くの公民館や図書館の自習室に通い詰めていました。どちらかというと、目の前の誘惑に負けてしまう質なので、それらをどれだけ遮断するかが勝負でした。遮断しければ、あとは流れに身を任せておけば勉強できました。家に帰ってしまうと何もできないのは今も変わらないので、帰り道のカフェで勉強していたりしています。

### 【9組担任】(数学)

理系科目は、演習量にこだわっていました。問題を解く中で理解が不十分な公式や定理を確認していきました。英語は苦手だったので文法から丁寧に勉強しました。単語は見ているだけでは覚えることができなかったの、書きながら黙読しました。古文漢文も単語・文法から勉強しました。シーズン中にはプロ野球ニュース、シーズンオフは「名探偵コナン」を1話見るという形で息抜きも習慣化してそれを楽しみに毎日勉強していました。

### 【学年主任】(日本史)

縦長サイズの単語帳を使って、通学の電車内で単語・用語を覚えていました。単語カードではなくノート式のもので、左ページに英単語・右ページに日本語を記入するタイプのものです。英単語やイディオムだけでなく、古文単語・日本史の歴史用語・地学の用語(理科は地学選択でした)も、それぞれ単語帳を作って整理・暗記していました。

### ◆4/9(火)スタディサポートについて

高校3年生として入試準備に費やすことができるのは、実質的に0学期・1学期・2学期の1年間。今回のスタサポは3年0学期の期末考査と心得て、修学旅行後(400日前)からの4ヶ月間の成果を発揮しましょう。『スタサポ活用BOOK』は3年の組・出席番号を記入して担任の先生へ提出です。

スタ ディ サ ポ ー ト 時 程	8:20~ 8:35	SHR
	8:35~ 9:55	国語(80分)
	10:15~11:55	英語(100分)
	11:55~12:40	昼休み
	12:40~14:40	数学(120分)
	14:50~15:50	学習状況リサーチ +自己採点

✓自己採点のために、**問題冊子に自分の解答を書き込んでおくこと。**

✓スタサポ解き直しは**担任の先生へ提出。**

**4/16(火)〆切**です。

### ◆当面の予定

4/9(火)スタディサポート

\*この日から昼食を準備してください

\*進路ファイル持参

10(水)1限対面式+授業3コマ+LHR(70分)

11(木)授業4コマ+LHR(50分:学年集会)

12(金)授業5コマ

\*11(木)・12(金)検尿1次

13(土)サイエンスツアー・校内留学説明会

18(木)午前中授業+午後:定期健康診断

19(金)午前中授業+午後:LHR2コマ

裏面へ続きます



## ◆至誠通天。

生野高校の五綱領は、「剛健・質実・自重・自治」をふまえ、その総まとめとして「至誠」を以って物事にあたれ——としています。

「至誠」とは「まことをつくす」ということ。吉田松陰が「至誠通天」（まことを尽くせば天に通じる）を好んで用いたそうで、孟子の「至誠而不動者未之有也」（至誠にして動かざるもの、未だこれ有らざるなり）から引かれています。生野高校では体育館や至誠ホールに掲げられた「至誠通神」の額が、私たちの目に留まります。「至誠」＝「まことをつくす」の「まこと」とは何か。「至誠」を調べてよく目にするのが「まごころ（真心）」という表現でした。では、「まごころ」とは何か。

「誠の心。いつわりのない真実の心」（広辞苑）

「偽りや飾りのない真実の心」（明鏡）

「親身になって尽くす（奉仕する）気持。」

そのものの将来を真に心配（して奔走）

する気持」（新明解）

——とのこと。新明解はやや幕末の尊攘派を彷彿とさせる書きぶりです。本居宣長は、「漢心（からごころ）」である儒教の影響を排除し、日本古来の精神を「真心（まごころ）」と『古事記伝』で説明していますが、今回は趣旨から逸れるので脇に置いておきましょう。「まごころ」という言葉には、「丁寧」や「親身」といった“やさしい”語感である印象を受けます。しかし、そうした一般的な受け止め方では、「至誠」には結び付かないと考えます。孟子の「至誠」は「上位の者（王や親など）の信を得るためにはまことをつくさねばならない」という趣旨のものであり、吉田松陰の「至誠」は“勤王”を見据えた行動原理として説いたものです。こう考えると（孟子や松陰その人の評価についてはさておき）、「至誠」が意味する「まごころ」は“やさしい”語感の言葉ではなく、実現したいものをカタチにする熱量の高い言葉であることが分かります。「通天」は“願いが天に通じる”ことですが、“願いがかなう”という受け身の語感では

なく、“その実現を天に聞き届けさせる”といったところでしょう。至誠を以って、志すところを天に通ず——「通天」は“実現させる・認めさせる・かなえさせる”ことであり、「至誠」はそのために自分が積み重ねるべき行いで、積み重ねていこうとする自分の在り方なのです。

「まことを尽くして動かせないものはない」とは、すなわち「動かす」ためには相応の「まこと」を尽くさねばならないということ。ところで、この話は「まこと」の震源地は自分であり、「まこと」が動かす対象は「他者（ヒトでもコトでも）」であることを前提として語られがちですが、私は動かす対象に「自分」も含めてとらえています。“こうありたいと願う自分の実現”——これを「動かす」ためには、相応の「まこと」を「自分」が尽くすしかない。「〇〇は受験に使わないからやらなくていい」「□□はやっても意味がないから無駄、やらない」——それで自分への「至誠」は保たれていますか？自分への「まこと」は尽くされていますか？周囲には様々なアドバイスがあり、一方で周囲には様々な甘言がある。ペースメイクしてくれる存在があり、一方でペースを乱す事態も起こる。それでも、本当の意味で「自分」を動かすのは、いつも「自分」です。